



岩倉城



塁線土塁に囲まれた主郭

所在地：石川県小松市原町
 立地：丘陵頂部、標高296m
 城主：沢米左衛門（一向一揆）、織田信長軍
 時期：戦国
 見学時間（参考）：1時間～1時間20分

眼下に小松城下と別宮を結ぶ三坂越が通る交通の要衝である。城域に接して岩倉観音堂があり、登拝道として遊歩道が整備されていて城跡まで登りやすい。岩倉観音は10世紀末、花山法皇が北陸巡幸に際し京都の東岩倉を模した八手観音座像を祀ったと伝承される。



上麦口バス駐車場
後方に岩倉観音山

城主は沢米左衛門であり、勘右衛門・惣左衛門を家老としたと地元に伝わり、天正3年（1575）に織田軍に攻略されたとする。現在残る遺構は織豊系城郭の特徴が見られ、織田軍に攻略されたという伝承を裏付けている。鳥越城攻めを見据えて一揆方の岩倉城を奪い織田軍が改修した状態が今に残っていると考えられる。



主郭西方の柵形虎口

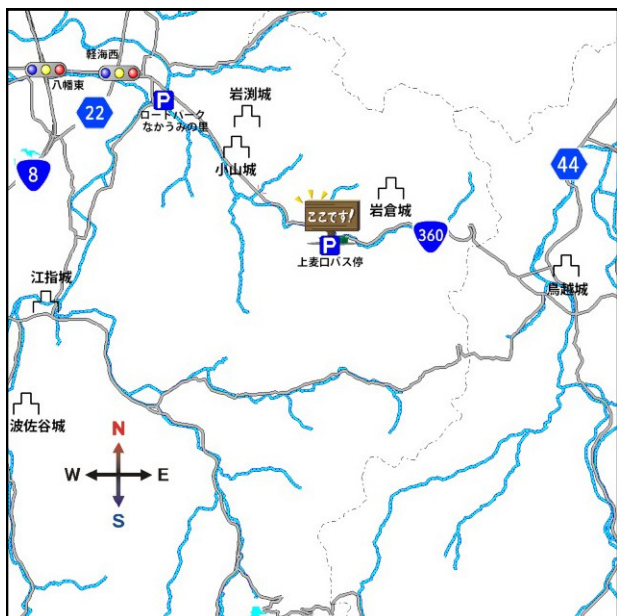


駐車場の道路向かいに
遊歩道入口がある

曲輪の平坦面がきれいに削平された状況から長期間使用しようと改修したものの、地元に伝承が残っておらず織田軍は短期で退去したと想定される。山頂手前に米左衛門屋敷と呼ぶ平坦地があり地元では米蔵や味噌蔵があったと伝えるが、伝承される城主名と混同した誤伝と思われ、一向一揆山内衆の影響力が強い地域にあって下級城兵も山上に駐屯させて全軍で籠ったと想定している。



主郭東方の二重柵形虎口



伝・米左衛門屋敷



岩倉観音

いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
 北陸城郭プロジェクト（フリー・スタイル有限会社）
 〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
 TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
 E-MAIL. contact@j-sampo.com
 ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>